

最高裁秘書第2785号

令和元年5月30日

林弘法律事務所

弁護士 山 中 理 司 様

最高裁判所事務総長 今 崎 幸 彦



司法行政文書開示通知書

平成31年3月12日付け（同月13日受付、最高裁秘書第1358号）で申出がありました司法行政文書の開示について、下記のとおり開示することとしましたので通知します。

記

1 開示する司法行政文書の名称等

- (1) 高等裁判所長官事務打合せ開催要領（片面で1枚）
- (2) 「高裁長官事務打合せ 全体協議について」と題する書面（片面で1枚）
- (3) 高等裁判所長官事務打合せ出席者名簿（片面で1枚）
- (4) 高等裁判所長官事務打合せ席図（片面で1枚）
- (5) 平成31年3月高等裁判所長官事務打合せ結果概要（片面で1枚）

2 開示の実施方法

写しの送付

担当課 秘書課（文書室）電話03（3264）5652（直通）

高等裁判所長官事務打合せ開催要領

- 1 主催 最高裁判所
- 2 期日 平成31年3月14日(木)
- 3 場所 最高裁判所
- 4 協議事項 当面の司法行政上の諸問題について
- 5 出席者 高等裁判所長官 8人

随員 高等裁判所事務局長 8人

6 日程

時間 日 (曜日)	11:00 ~ 14:10	14:10 ~ 17:00	協議終了後
14日 (木)	午さん	最高裁判所長官挨拶 協議	懇談会

高裁長官事務打合せ 全体協議について

1 開議

2 長官挨拶

3 所管事項説明

4 協議

(1) 裁判所における中長期的課題について

(2) 長官所長会同の協議事項について

高等裁判所長官事務打合せ出席者名簿

東京高等裁判所長官	林	道	晴
大阪高等裁判所長官	安	浪	介
名古屋高等裁判所長官	綿	引	万里子
広島高等裁判所長官	大	門	匡
福岡高等裁判所長官	小	林	彦
仙台高等裁判所長官	秋	吉	一郎
札幌高等裁判所長官	植	村	稔
高松高等裁判所長官	秋	葉	弘

高等裁判所長官事務打合せ席図

日時 平成31年3月14日(木)
場所 最高裁判所大会議室

出入口

司 研 事 務 局 長	裁判 所 調 査 官	人事 局 任 用 課 長	民事 局 參 事 官	經 理 局 主 計 課 長
----------------------------	------------------------	-----------------------------	------------------------	---------------------------------

總務 局 參 事 官	人事 局 總 務 課 長	民事 局 總 務 課 長	刑事 局 第 一 課 長	家庭 局 第 一 課 長
------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------

(高裁事務局長)

高仙 広 大東 名 福 札
古

松台 島 阪京 屋 岡 帆

--	--	--

(高裁長官)

高仙 広 大東 名 福 札
古

松台 島 阪京 屋 岡 帆

審議官				審議官
家庭局長				情報政策課長
刑事局長				秘書・広報課長
民事・行政局長				総研究所長
	經人總務局長	最高裁長官	事務總長	司研代行
	經理事務局長	首席調査官	司研代行	

出入口

総務局第一課長

平成31年3月高等裁判所長官事務打合せ結果概要

最近の裁判所の様々な課題について、事務総局から所管事項について説明がされ、意見交換を行った。特に下記の項目について重点的に意見交換した。

1 裁判所における中長期的課題について

質の高い裁判を提供し続けることのできる裁判所組織としていくため、我が国社会経済情勢の変化等を考慮に入れつつ、将来の裁判所の在り様を見据えて、中長期的観点から、人的物的態勢や組織・機構の在り方など様々な観点での検討を継続的に進めていく際の視点や留意点等について、幅広く意見交換を行った。検討を進めるに当たっては、我が国社会経済情勢の変化が事件の量や質などに与える影響、それを踏まえた裁判所の事務の在り様、有為な人材の確保、利用可能なリソースの有効活用などについて、司法の果たすべき役割を踏まえつつ、適切に検討していくことが必要であるといった指摘がされた。

2 長官所長会同の協議事項について

事件処理、司法行政の両面にわたる様々な課題に対処するために、部総括裁判官及び所長に期待される役割等を協議事項とすることや議論の進め方等について意見交換がされた。